

福祉機器展示相談センターを覗いてみませんか

私たちはいつまでも自立した生活を続けていけることを望みますが、加齢や疾病・障害により心身の機能が低下してしまった場合には、通常、何らかの形で他の人の援助に頼らざるを得なくなってしまう。

このような状態に至った場合は、その身体機能の低下に見合った福祉用具を有効に活用して、自立と主体性ができるだけ保ちながら生活したいものです。また、福祉用具は介護の負担を軽減させるという役割も担っています。

現在、福祉用具はベッドや自助具など多種類の商品が市中に出回っていますが、当センターでは、これら多くの商品を常時展示し、紹介しています。そして、ご来館の方には使用体験はもとより各用具の選び方や介護保険制度との関連などについても説明しています。

当センターには毎年多くの方々に来ていただいておりますが、その目的・動機としては、次のようなことが挙げられます。

- (1) 家族の今後に備えて商品を手にとって確認したいため
- (2) 自宅で介護をする必要が生じ用具が必要になったため
- (3) 高齢者グループ、民生委員等の研修の場として
- (4) 看護、介護専門学校の生徒の現地見学の一環として
- (5) 介護職員の研修の一環として

このように、一般の方々のほかにも高齢者のグループやこれから福祉部門を担う若者の研修・見学の場として利用されています。



見学をされた方々は、実際に見る、触れる、体験する、という作用を通じて新たな発見や感動を得られているようです。その感想の一部を紹介しましょう。



- ① 介護の必要度に応じた多様な機器があることに驚いた。
- ② 介護保険の利用方法が理解できた。
- ③ 今回見聞きしたことを老人クラブ等でも広めたい。
- ④ センターでは実際に見て触れて確認することができるので、利用者や介護者が使用する場面を具体的にイメージすることができる。
- ⑤ 同居の祖母や両親をはじめ一人でも多くの人にセンターのことを伝えたい。

また、当センターでは、福祉用具をはじめとするいろいろなジャンルのビデオ、DVDを揃え、無料での貸し出しも行っています。是非ご利用ください。

福祉機器展示相談センターのご案内

- 場所 鹿兒島市鴨池新町1-7
県社会福祉センター別館
電話099 (253) 1294
- 開館日 月曜日～金曜日
第2・第4土曜日及び翌日の日曜日
(ただし、年末年始の休日は休みます)
- 時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

